

# 平成 30 年度ロイヤルフリーホスピタル看護研修実施要領

## 1 目的

「在宅療養を支えるための多職種連携」、「高齢者の不必要な入院回避」、また、今後増加が見込まれている「認知症ケア」等にかかる本県の課題について、その課題解決に資する取組を学び、地域包括ケアシステムの深化・推進の牽引役となる看護職のリーダーを育成する。

## 2 目標

- (1) 認知症等老年期医療にかかる看護体制と看護職員が果たす役割を理解する。
- (2) 多職種との役割分担や連携、また高齢者の不必要な入院回避や退院時支援等について英国における取組を学ぶ。
- (3) 本研修での学びの成果を、研修生それぞれの役割や立場に応じて地域包括ケアシステムの推進に活かすことができる。

## 3 方法

英国ロイヤルフリーホスピタル及び関連施設等で短期研修を実施する。

## 4 概要

- (1) 日程 平成 30 年 9 月 9 日（日）～9 月 15 日（土）7 日間〔往復時間含む日本時間〕  
（病院での実習は 3 日間・病院実習後の 1 日は三重県主催で実施）

- (2) 対象

- ①保健師、助産師、看護師又は准看護師資格を持ち三重県内で勤務している看護職員
- ②三重県内の大学、養成所等にて勤務している看護教員
- ③三重県内の看護系大学院等に在籍している学生
- ④①～③のいずれかに該当し、**かつ、三重県の地域包括ケアシステムの推進に意欲的に取り組んでいる者**

- (3) 人数 4 名

## 5 研修内容

英国ロイヤルフリーホスピタルと関連施設で短期研修を実施

〔高齢者看護、認知症看護分野を中心とした地域包括ケア（多職種連携、退院後の早期支援、高齢者の不必要な入院回避）等の取組の見学及び講義、現地スタッフとの意見交換会等を予定（現在調整中）〕

※ロイヤルフリーホスピタル及び関連施設等での研修には通訳が 1 名同行します。

## 6 研修経費

- ・研修受入れに係る経費は三重県が負担する。
- ・旅費〔セントレア～研修先〕及び宿泊に要する経費については二分の一以内で三重県が負担する（ただし宿泊先、交通手段、航空会社等は三重県が指定）。

## 7 研修終了後

- ・研修生は、研修報告会・報告書等において報告を行う。
- ・成果を研修会等により、県内に普及するとともに、三重県（自施設）において取組を展開し、**地域包括ケアの実践的リーダー**として活動する。